

ふれあいネットワーク

ニセコ

社協だより



第21回ニセコ福祉まつりにて（令和元年8月31日）

例年、8月末に開催される『ニセコ福祉まつり』

今年はコロナ禍により、お客様や運営にボランティアでご協力いただいている団体の方々への影響を考慮し、今年度の開催の中止、来年以降への延期が決定されています。

ちいさなお子様からお年寄りまで幅広い年齢層のお客様から楽しみにして頂いているお祭りです。

来年の開催が楽しみです。

45号

赤い羽根
共同募金

この広報は赤い羽根共同募金の
助成金で印刷されています。

令和2年8月1日発行

社会福祉法人 ニセコ町社会福祉協議会

令和2年度 社協事業計画（重点推進項目）

ニセコ町社会福祉協議会では、これまでの活動の継承・見直しを行い、新たな福祉課題の対応や更なる地域福祉活動を推進していくために第5期地域福祉実践計画（平成28年度～令和2年度）5ヶ年計画を策定しております。本計画に基づき家族や地域の人々が共に支え合う地域福祉の実現に向けて取り組んでまいります。

【基本目標】 みんなで支え合い、安心・安全・やさしい・温かい福祉のまちづくり

【基本計画】 基本目標をより具体化し実践するために、次の4項目を基本計画とし事業を推進する。

①地域の課題を発見・共有し、解決していくための仕組みづくり

地域全体の課題認識と共有・そこから発展するネットワークづくり・まちづくりを目指し、安全・安心・福祉のまちづくりを進める。

②住民一人ひとりの生活課題を受け止め、解決していくための体制づくり

個々の住民の生活課題やニーズを見逃すことなく対応し、日常生活自立支援事業のほか在宅福祉サービスを含め、利用者主体のサービスの実現と、それらのサービス内容の質を向上し推し進める。

③地域づくりを主体的に担う人づくり

地域の課題を発見し、解決のための地域づくりを進める担い手を発掘・育成するため、研修会等に参加し「人材づくり」を進める。

④課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり

地域の多様な要望や希望を解決出来るよう、社協組織、活動を強化する。

☆重点推進項目として☆

- 1) 高齢者が気軽に集うことができるサロン等整備推進
- 2) 一人暮らしの高齢者等の見守り等の推進
- 3) 総合相談・生活支援体制の強化
- 4) 認知症高齢者等相談、生活協力支援体制の整備
- 5) 高齢者、障がい者等の安心を育む福祉サービス
・生活支援や権利擁護、成年後見の体制整備
- 6) 介護サービスの質と量の確保
- 7) 町内におけるボランティア実践者の発掘と育成の推進
- 8) 町内の教育機関と連携し、福祉教育の視点での学習・活動機会の推進
- 9) 町内会単位等の地域において、小地域福祉活動を実践する住民の「担い手」を発掘・作成
- 10) 社協の事業・活動について住民への周知・広報の強化
- 11) 町行政等とのパートナーシップの強化
- 12) 組織と役職員の資質向上・法令順守の徹底

○ 在宅福祉サービス ○

配食サービス
除雪サービス
紙おむつサービス（月 4,000 円まで）
日常生活自立支援事業の実施
（道社協と業務契約締結）
生活困窮者自立支援活動の推進
・総合相談
・世帯更正資金貸付制度（ニセコ社協）
・生活福祉資金貸付制度（道社協）
ニセコ町生活サポートセンター（成年後見事業）
財産・契約・将来・制度の利用などに関する相談や利用のお手伝いをします。
※尚、サービスの利用には審査があります。

○ 情報の共有 ○

- ①社協だよりを発行し、広報活動の充実
- ②ホームページを開設する
社協の取り組みや行事を随時お知らせしています
URL → <http://www.protech-web.co.jp/homepage/niseko-s/>

○ ホームヘルプサービス ○

- ①軽度生活援助事業（町委託事業）
- ②訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業
- ③障害福祉サービス事業
- ④移送サービス事業（福祉有償運送）

令和2年度 二セコ町社会福祉協議会社会福祉事業収支予算

(単位：円)

勘 定 科 目		予 算 額	摘 要
事業活動による収入支	会 費 収 入	500,000	社協会費
	寄 付 金 収 入	500,000	
	経常経費補助金収入	25,778,000	〈社協〉15,664,000 〈訪問〉8,439,000 〈TV〉776,000 〈共募〉899,000
	受 託 金 収 入	5,783,000	除雪事業、配食事業、声かけ支援事業、道社協事業
	介護保険事業収入	5,280,000	介護報酬、利用者負担金
	障がい福祉サービス等事業収入	48,000	介護給付費
	そ の 他 収 入	10,000	
	事業活動収入計	37,899,000	
	人 件 費 支 出	26,980,000	社協事業、訪問補助、4 町村健康支援
	事業費支出	4,765,000	給食費、消耗器具備品費、車両費、雑支出
	事務費支出	4,869,000	旅費交通費、研修研究費、事務消耗品費、修繕費等
	共同募金配分金事業	240,000	歳末たすけあい配分金
	助 成 金 支 出	630,000	紙おむつ助成等
	負 担 金 支 出	465,000	負担金等
	事業活動支出計	37,949,000	
事業活動資金収支差額		- 50,000	
前期末支払資金残高		50,000	
当期末支払資金残高		0	

二セコ福祉まつり開催を来年に延期します

今年はコロナ禍による来場のお客様の安全面を考慮し、8月29日(土)に開催予定としていました第22回二セコ福祉まつりの開催中止を決定、次年度に延期することになりました。

例年開催にご協賛・ご協力いただいております関係の皆様にはご迷惑をお掛け致します。

この場をお借りして深くおわび申し上げます。

次回開催の際には、あらためて皆様にご案内させていただきますので、何卒ご理解・ご了承下さいますようお願い申し上げます。



問い合わせ 二セコ福祉まつり実行委員会
担 当 滝下・伊藤 電話 44-2234 (社協)

あたたかい善意のご寄付ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。
皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げます。

(平成31年4月～令和2年3月)			
寄付月日	住 所	寄付者氏名・団体	寄 付 内 容
平成31年 4月5日	ニセコ町	ニセコ社交ダンスサークル 様	社会福祉に役立ててください
4月25日	ニセコ町	(有)渡辺商事 代表 片岡文昭 様	社会福祉に役立ててください
令和元年 5月23日	元 町	宗 方 松太郎 様	妻が生前お世話になったお礼として
6月27日	ニセコ町	ニセコ町体育協会 会長 矢橋 健雄 様	社会福祉に役立ててください
8月1日	ニセコ町	アサヒビール会 会長 竹村 里史 様	社会福祉に役立ててください
8月6日	ニセコ町	たこやき会 代表 矢野理恵 様	社会福祉に役立ててください
8月7日	ニセコ町	匿 名	社会福祉に役立ててください
8月28日	有 島	木 山 利 香 様	社会福祉に役立ててください
9月3日	富 士 見	西 陰 志津子 様	夫が生前お世話になったお礼として
9月3日	ニセコ町	日本赤十字奉仕団ニセコ分会 様	社会福祉に役立ててください (福祉まつり売上金)
9月18日	ニセコ町	NPO 法人あそぶくくの会 様	社会福祉に役立ててください (福祉まつり売上金)
11月26日	ニセコ	齋 藤 和 義 様	父が生前お世話になったお礼として
11月27日	有 島	亀 田 満 吉 様	社会福祉に役立ててください
11月27日	瑞 穂	篠 原 勝 様	母が生前お世話になったお礼として
12月24日	ニセコ町	公益社団法人 南後志法人会 ニセコ地区会 様	社会福祉に役立ててください
12月24日	札 幌 市	北海道信用金庫ひまわり財団 理事長 吉本淳一 様	社会福祉に役立ててください
令和2年 1月20日	豊 里	千 葉 伸 一 様	父が生前お世話になったお礼として
1月22日	羊 蹄	小 西 貞 夫 様	妻が生前お世話になったお礼として
2月19日	本 通 3	本 間 邦 男 様	母が生前お世話になったお礼として
2月25日	宮 田	荒 木 隆 志 様	母が生前お世話になったお礼として
3月27日	宮 田	都 築 弘 様	母が生前お世話になったお礼として
3月30日	本通団地	倉 下 実 様	母が生前お世話になったお礼として
寄付金総額 1,088,917 円			

社協を上手に活用しましょう!

社協では、車椅子や行事用テントなどを無料で貸出しています。他にも安全杖や、ゴム先、アイスピックなどを有償で提供しています。ご利用希望の方はお気軽に社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。



身体に障がいがある方、高齢者
学習を目的に使用できる自走式車
椅子が4台あります。



安全杖
2,000 円



ゴム先
250 円



アイスピック
1,500 円

この他にも、行事用テントなど無料でお貸ししています。テントは12張りほどあり、横幕、ブルーシートもあります。但し町外での使用はご遠慮いただいております。
詳しくは社協窓口までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 電話 44 - 2234 担当 中村・滝下

社協会費にご理解とご協力 ありがとうございました

社協会費

※個人会員（年一□ 500 円）

※賛助会員（年一□ 10,000 円）

皆様から納入いただいた会員会費は、社協事業推進のための重要な財源となっております。

本年度も紙おむつサービス事業を中心に充実したいと考えており、引き続きご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【令和元年度の会費納入状況をお知らせします。】

（令和2年3月末現在）

町内会等	町内会等	町内会等	賛助会員
本 通 1	有 島 団 地	曾 我 親 交 会	上田商会（株）後志工場
本 通 2	羊 蹄 団 地	芙 蓉 会	ようてい農協ニセコ支所
本 通 4	さ く ら 団 地	ポテト共和国町内会	牧 野 工 業（株）
本 通 5	元 町 親 交 会	東 山 ペ ン シ ョ ン	ホ テ ル 甘 露 の 森
本 通 6	羊 蹄	ハ イ ツ	ニセコ日通自動車整備工場（有）
本 通 7	羊 蹄 1	東 山 の 丘	高 橋 牧 場
本 通 8	近 藤 親 交 会 光 栄		塚 越 産 業（有）
本 通 9	近 藤 親 交 会 豊 里	賛 助 会 員	ニセコアヌプリ国際スキー場
本 通 11	近 藤 親 交 会 共 栄	（医）ニセコ医院	鎌田オート商会（有）
し ら か ば	近 藤 親 交 会 東	北海道信用金庫ニセコ支店	㈱ニセコロードサービス
富 士 見	里 見 地 区 親 交 会	志 田 建 設（株）	㈱本 間 商 店
本 通 団 地	宮 田 親 交 会	いこいの湯宿いろは	石 塚 建 設（株）
中 央 1	福 井 地 区 親 交 会	ホテルノーザンリゾートアヌプリ	浦 野 工 務 店（株）
中 央 2	み づ ぼ	東亜道路工業（株）札幌支店道南営業所	鶴 雅 別 荘 空 の 抄
中 央 5	西 富	中 野 産 業（有）	ルピシアグルマンニセコ工場
中 央 7	昆 布	ニセコバス（株）	
合計金額 512,000 円			

*今年も9月より社協会費をお願いしています。9月末日締め切りとなっておりますが、随時受け付けております。（町民センター内）社会福祉協議会 担当 中村・滝下

健康・体力づくりをしてみませんか？

◎いきいき運動教室

家の中でもできる、続けられる体操・運動やレクリエーション、脳トレなどを行っています。

- ・日時 毎月1回（金曜日） 14:00～15:00
- ・場所 町民センター（小ホール）、または綺羅の湯

◎歩こう会

ニセコ町の雄大な自然の中をゆったりとしたペースで5km程度歩きます。

- ・日時 第1、第3火曜日開催（6月～10月）9:00～10:30
- ・集合 町民センター（毎回違うコースを歩きます）



♪歩こう会の1コマより♪

♪日程は都合により変更される場合があります。詳しくは回覧板、ホームページでご確認下さい。

☆どなたでも参加できます！皆様の参加をお待ちしております！

（町民センター内）社会福祉協議会 担当 滝下・伊藤

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました

令和元年度 共同募金実績報告



赤い羽根共同募金 976,582円
(目標額 800,000円)

歳末たすけあい募金 224,000円
(目標額 230,000円)

令和元年度の赤い羽共同募金では目標額を大きく上回る募金が寄せられました。皆様からお寄せいただいた募金は、道内の施設や福祉団体へ活動資金として配分されるほか、町内の福祉団体や、夏まつりなどの助成に活用させていただきます。

ありがとうございました。

また、歳末たすけあい募金で寄せられた募金は、低所得者、ひとり親世帯等への福祉サービスの資金として活用させていただきます。

今年度も10月1日～12月31日の3ヶ月間に赤い羽根共同募金運動、12月1日～31日の1ヶ月間に歳末たすけあい募金運動を実施の予定です。

今年のピンバッジ募金は羊蹄山麓6カ町村コラボ企画！今年限定のニッキーと他町村のバッジを集めると（YOUTE1）の文字が揃うようになっています。

皆様のご理解と、ご協力をお願い申し上げます。

ニセコ町共同募金委員会会長

三橋 範夫



◎令和元年度募金実績額

(単位：円)

町内会等	共同募金	歳末募金	町内会等	共同募金	歳末募金
本 通 1	10,000	4,000	有 島 1		3,000
本 通 2	3,000	3,000	有 島 2	4,000	4,000
本 通 3	4,000	9,000	羊 蹄	1,000	1,200
本 通 4	3,300	10,000	羊 蹄 1	2,000	2,000
本 通 5	10,000	10,000	近 藤 親 交 会	20,000	10,000
本 通 6	3,000	3,000	里 見 地 区 親 交 会	5,000	5,000
本 通 7	15,000	18,000	宮 田 親 交 会	3,000	5,000
本 通 8	8,500	8,500	福 井 地 区 親 交 会	5,000	5,000
本 通 9	10,000		み ず ぼ	3,000	2,000
本 通 10	3,000		西 富	4,000	10,500
本 通 11	5,000	5,000	昆 布		1,400
し ら か ば	10,000	10,000	ニ セ コ 親 交 会	10,000	
富 士 見 団 地	18,000	3,500	曾 我 親 交 会	16,500	6,600
富 士 見	10,000	2,000	北 栄 2	10,000	6,000
本 通 団 地	5,000	10,000	芙 蓉 会	5,250	10,000
有 島 団 地	5,000	5,000	ポ テ ト 共 和 国	3,000	5,000
中 央 1	3,000	2,500	東 山 ペ ン シ ョ ン	3,000	3,000
中 央 2	1,000	1,000	東 山 の 丘	3,000	1,300
中 央 3	1,000		有 島 の 森		2,000
中 央 4	2,400		匿 名 (3 名)	14,000	5,000
中 央 5	4,500	3,300			
中 央 6	3,000		小 計	111,750	88,000
中 央 7	3,000	3,000	個 別 募 金 計	272,750	224,000
新 有 島 団 地	3,100	3,000	学 校 募 金	19,905	
羊 蹄 団 地	5,000	5,000	事 業 所 ・ 商 店 等	452,500	
望 羊 団 地	7,200	7,200	団 体 ・ 職 域 募 金	39,000	
さ く ら 団 地	5,000	5,000	募 金 箱	113,395	
元 町 親 交 会		5,000	そ の 他	79,032	
小 計	161,000	136,000	合 計	976,582	224,000

～令和2年度の事業等への助成内訳～

北海道共同募金会から
ニセコ町共同募金委員会への助成金
796,500円

地域使途助成金

ニセコ町社会福祉協議会 **659,000円**

■高齢者支援事業

ニセコ町老人クラブ連合会助成 **30,000円**健康づくり活動推進事業 **60,000円**紙おむつサービス事業 **150,000円**

■障がい者支援事業

ニセコ町身体障害者福祉協会助成 **40,000円**

■児童・青少年支援事業

児童・生徒スポーツ大会助成 **60,000円**

■福祉活動事業

ボランティア活動助成事業 **40,000円**小地域活動推進事業 **100,000円**広報活動事業（社協だより発行） **179,000円**

地域歳末使途助成金

ニセコ町社会福祉協議会 **240,000円**

■高齢者支援事業・総合福祉事業

歳末見舞金事業 **200,000円**おせちの配食事業 **40,000円**

令和元年度も配食サービスをご利用の方へおせちの配布を行いました。
*五陣屋さんにご協力いただきました。



近藤小学校児童会

学校募金をして
いただきました。
ありがとうございます。



ニセコ小学校生徒会

4町村健康支援事業からのお知らせ

令和2年度 健康教育講演会 延期のお知らせ

町民の皆様が毎日を健康に過ごせるように、手稲溪仁会病院から講師をお招きし、健康教育講演会に事業参加している4町村で開催しています。

昨年は、第1回を8月30日に積丹町、第2回を10月25日にニセコ町（町民センター）で開催し、多くの町民の皆様にご参加頂き大盛況のもと終わることができました。

しかし、今年度はコロナ禍により開催を次年度に延期する事になりました。近くなりましたら改めてご案内させていただきます。



昨年の講演会の様子

令和元年度

ニセコ町社会福祉協議会会務及び事業報告

コロナ禍により令和2年5月29日に評議員会（書面審議）において決議された令和元年度の各種事業及び決算について、次のとおり報告致します。

監査員による定例監査の実施

R1年8月20日・11月1日、R2年2月7日・5月12日に監査を実施。

社会福祉法人及び訪問介護・障害福祉サービス事業実地指導に係る指導監査

令和元年度（2019年度）介護保険施設等実地指導を実施（令和2年2月13日）

広報「ニセコ社協だより」発行

令和元年8月1日、ニセコ町住民へ広報誌「社協だより」を年1回配布。

ニセコ広報の一部に、年2回（4・12月）社協だよりを発行。

令和2年2月1日、ニセコ町住民へ広報誌「社協だより新年号」を配布。

理事会・評議員会の開催

社会福祉協議会の事業の適正な運営を推進するため、理事会4回、評議員会3回開催。

各種福祉事業の実施

◆ 小地域活動推進事業

各地区夏祭り（七夕の夕べの他）開催に助成しました。（事業費 80,000 円）

◆ 福祉団体への協力

老人クラブ・身体障害者・ボランティア団体・生活の家への助成・協力（事業費 140,000 円）

◆ 在宅福祉サービス事業

○ 紙おむつサービス事業（社協事業）

利用希望者に月額 4,000 円までの紙おむつ代を助成。令和元年度の利用者は 45 名。（事業費 136,941 円）

○ 給食サービス事業（受託事業）

令和元年度の給食は、毎週 2 回の給食で年間 2,242 食を配食。この事業は、ポピーの会の皆様と町内の業者さんの御協力で行われております（事業費 1,839,246 円）

○ 声かけ支援事業（受託事業）

令和元年度末の利用は 595 件。2 週間に 1 度ヘルパーがご自宅に訪問します。（事業費 402,840 円）

○ 高齢者世帯除雪サービス事業（受託事業）

令和元年度のサービス利用者は 27 名、利用時間は約 32.5 時間（事業費 52,050 円）

◆ 老人福祉対策事業

寿大学・老人クラブ合同研修旅行・運動会の共催、老人クラブゲートボール大会等の開催

◆ 身体障がい者福祉対策事業

令和元年度は 16 名の歩行不自由な方へ安全杖やゴム先、アイスピック等助成給付（事業費 24,750 円）

◆ 歳末援護事業

令和元年度はひとり親世帯・独居老人低所得者世帯（40 世帯）を対象とした歳末見舞金の支給、給食サービス利用者（30 名）に歳末特別給食として「おせち料理」を配食（事業費 240,000 円）

◆ 生活福祉資金の貸付業務

◆ 共同募金会事業の協力

各事業所、商店街の戸別訪問募金活動への協力

◆ ホームヘルプサービス事業

○ 介護予防利用者は、月平均 8.3 名。年間利用時間は 186 時間。

○ 生活・身体介護利用者は、月平均 105 回。年間利用時間は 1,364 時間。

○ 障害福祉サービス利用者は、月平均 1 名。年間利用時間は 31 時間。

○ 移送サービス（福祉有償運送）の利用回数は、年間 332 回。



※利用はいずれも昨年度の延べ数

令和元年度

二セコ町社会福祉協議会収支決算書

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

勘定科目		予算額	決算額	差異
経常活動による収支	収入			
	会費収入	500,000	512,000	12,000
	寄付金収入	500,000	1,083,563	583,563
	経常経費補助金収入	25,536,000	25,157,780	- 378,220
	受託金収入	5,278,000	2,870,636	- 2,407,364
	介護保険事業収入	5,280,000	6,348,440	1,068,440
	障害福祉サービス等事業収入	120,000	68,090	- 51,910
	受取利息配当金収入		26,287	26,287
	その他の収入	10,000	27,000	17,000
	経常収入計	37,224,000	36,093,796	- 1,130,204
	支出			
	人件費	26,544,000	26,248,934	295,066
	事業費	4,086,000	2,147,837	1,938,163
	事務費	5,353,000	4,051,143	1,301,857
施設整備等による収支	共同募金配分金事業	240,000	240,000	
	その他の事業費	222,000	125,830	
	助成金支出	460,000	346,941	113,059
	負担金支出	369,000	309,508	59,492
	経常支出計	37,274,000	33,470,193	3,707,637
	経常活動資金収支差額	- 50,000	2,623,603	2,577,433
	施設整備等収入			
その他の活動による収支	施設整備等収入計			
	固定資産取得支出			
	施設整備等支出計			
	施設整備等資金収支差額			
	収入			
	長期貸付金回収収入	100,000	68,000	- 32,000
	サービス区分間繰入金収入	302,000		- 302,000
その他の活動による収支	その他の活動収入計	402,000	68,000	- 334,000
	支出			
	長期貸付金支出	100,000	20,000	80,000
	サービス区分間繰入金支出	302,000		302,000
	その他の活動による支出		48,720	- 48,720
	その他の活動支出計	402,000	68,720	333,280
	その他の活動資金収支差額		- 720	- 720
予備費支出				
当期資金収支差額合計		- 50,000	2,622,883	2,576,713

前期末支払資金残高	50,000	16,930,588	16,880,588
当期末支払資金残高		19,553,471	19,457,301

令和元年度

二セコ町社会福祉協議会貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	21,083,136	流動負債	1,529,665
普通預金	18,589,031	未払金	1,145,253
小口現金	10,374	預り金	384,412
未収金	2,483,731	負債の部合計	1,529,665
固定資産	10,252,242		
基本財産	1,000,000	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
その他の固定資産	9,252,242	基本金	1,000,000
車両運搬具	3	国庫補助均等特別積立金	2
器具及び備品	395,239	国庫補助均等特別積立金	2
長期貸付金	357,000	その他の積立金	10,108,952
愛情銀行運営委員会積立預金	8,500,000	愛情銀行運営委員会積立金	8,500,000
		世帯更生積立金	1,608,952
		次期繰越活動収支差額	18,696,759
		(うち当期活動収支差額)	2,320,272
		純資産の部合計	29,805,713
資産の部合計	31,335,378	負債及び純資産の部合計	31,335,378

トピックス



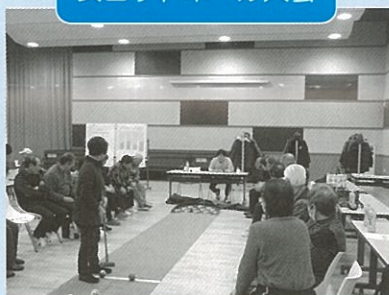
福祉まつり



北海道コカ・コーラ様より
飲料水の寄付を頂きました。



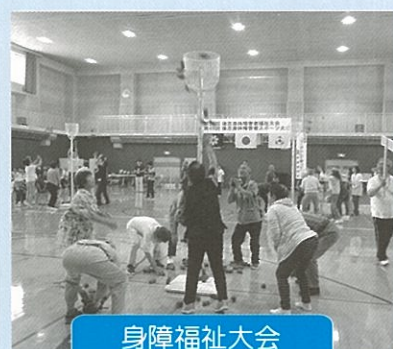
ニセコ町老人クラブ
スロットボール大会



寿大学・老人ク
合同新年会



身障研修旅行



身障福祉大会
スポーツ大会

成年後見制度をご存知ですか？

◎成年後見相談支援事業とは

高齢者や障がいのある方が、住みなれた地域で自分らしく暮らすことができるように成年後見制度についての相談や利用のお手伝いをします。

平成30年4月よりニセコ町生活サポートセンターとして開始した、ニセコ町の委託事業です。

◎利用できる方 ニセコ町にお住まいの方（ご相談は無料）

◎ニセコ町生活サポートセンターのしごと

- ・相談 ①判断能力に不安がある方の生活や財産管理に関する困りごとへの相談に応じます。
- ②成年後見制度の利用が必要であるかを検討し、今後の方向性について一緒に考えてゆきます。
- ③相談の内容によって必要な関係機関と連携、ご相談者が安心して生活できるよう支援します。
- ・手続き支援…「成年後見制度」の利用が必要な方や、そのご家族、関係機関の皆様が、制度の利用をしやすくなるよう、専門機関等と連携を図りつつ、解決に向け支援します。
- ・すでに後見人となられている親族の方の悩みや相談をお受けし、後見活動を支援します。
- ・法人後見の受任…成年後見人等（補助・補佐・後見）は一般的に親族等から選ばれますが、親族や専門職等、他に適切な支援が得られない場合、ニセコ町社会福祉協議会が法人として「成年後見人」をお受けします。
- ・成年後見活動支援…セミナーや講演会等を開催し、「成年後見制度」への理解と利用の促進を図ります。

問い合わせ 電話 44-2234 ニセコ町生活サポートセンター 担当 中村

コロナ禍による休業等で生活資金にお困りの皆様へ

コロナ禍により、休業などによる収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を要する世帯等を対象に、生活福祉資金貸付制度（緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費））について、特例措置が設けられました。現在、これに関する相談・申し込みを受付しております。

『緊急小口資金【特例貸付】の貸付内容について』

- ◇貸付対象 コロナ禍により、休業等で収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- ◇貸付限度額 原則として、一世帯につき1回限り10万円以内
ただし、以下の場合は一世代につき20万円以内の貸付が可能です。
- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合。
- ②世帯員に要介護者がいる場合。
- ③4人以上の世帯である場合。
- ④世帯員に子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止策で臨時休業した小学校等に通う子
 - ・風邪症状など新型コロナウイルスの感染疑いのある、小学校等に通う子
- ⑤世帯員の中に個人事業主等がいる等の理由で収入減少により生活費が不足する場合。
- ◇据置期間 貸付の日から1年以内
- ◇償還期間 据置期間終了後2年以内
- ◇貸付利子 無利子

本資金は『貸付金』です。
償還（返済）していただく
必要があります。

問い合わせ 電話 44-2234 生活福祉資金貸付 担当 中村

●新しい職員の紹介です●



初めまして、伊藤北見（いとうきたみ）と申します。
ニセコに住んではや50年近くになりますが、福祉の仕事は全くの未経験です。これまでの経験を活かして、一日も早く皆さんの
お役に立てるよう頑張ってみます。
よろしくお願いします。

事務局長 伊藤 北見

ニセコ町社会福祉協議会では事務局3名、ヘルパー4名の職員と理事9名、監事2名、評議員15名の役員があります。

(理事)

(評議員)

(令2元年4月1日末現在)

会長理事	三橋 範夫	監事	篠原 正男	評議員	日向 昭彦	事務局長	伊藤 北見
副会長理事	岡田 弘	"	大野 道雄	"	菊地 博	事務員主任	中村 明美
"	佐々木 涼子	評議員	会田 昭彦	"	中野 利幸	事務員	滝下 博之
理事	南 厚志	"	高屋 清一	"	清水 綾子		
"	浜本 和彦	"	若山 忠彦	"	小松平 末蔵	ヘルパー主任	竹ヶ原 かおり
"	青羽 雄士	"	飯田 富男	"	大野 いづみ	ヘルパー	佐々木 裕美子
"	佐竹 三郎	"	長谷川 奈穂子	"	平松 千秋	"	斎藤 美和
"	折内 光洋	"	佐竹 久蔵	"	日野浦 あき子	非常勤ヘルパー	矢野 多加代
"	堀田 信一	"	徳保 智子				



今年も「赤い羽根共同募金」に
あたたかいご支援をお願いします。

運動期間 10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金に集まった寄付金は、道内のいろいろな民間福祉施設や社会福祉協議会などの福祉団体に配分されます。

ニセコ町では、ニセコ町福祉まつり、社協だより、在宅福祉事業、老人福祉事業、障害者福祉事業などに配分され活用されています。

誰もが安心して豊かに暮らせる地域をつくるため、共同募金に皆さんのあたたかいまごころをお寄せください。

HPで赤い羽根共同募金の内容がわかります。
www.akaihane-hokkaido.jp

ニセコ町共同募金委員会



編集後記

エコバッグはお持ちですか？7月からレジ袋の有料化が開始しました。
ある番組の該当インタビューで、レジ袋を定期的に洗うのが面倒。という話を聞き、ドキッ
としました。皆さん洗ってるんですね。普段から冷凍肉のドリップや総菜から液が漏れない
ように注意深く使っています。
でも、日々使うモノを大切に長く使うなら、洗うべきですね。そこで今は洗うようにしてい
ます。皆さんはいかがですか？